

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社シーピーアール							
代表者名	氏名	鷹見 善彦	役職名	代表取締役				
主たる事務所の所在地	愛知県名古屋市熱田区白鳥3丁目6番22号							
主たる事業の分類	大分類	E 製造業						
	中分類	32 その他の製造業						
主たる事業の概要	リサイクルプラスチックパレットの製造							
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者						
原油換算エネルギー使用量	2169	kl	その他ガス排出量合計	451.97	t-CO ₂	自動車の台数	1	台

2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	27	年度	～	28	年度	報告対象年度	28	年度
------	----	----	---	----	----	--------	----	----

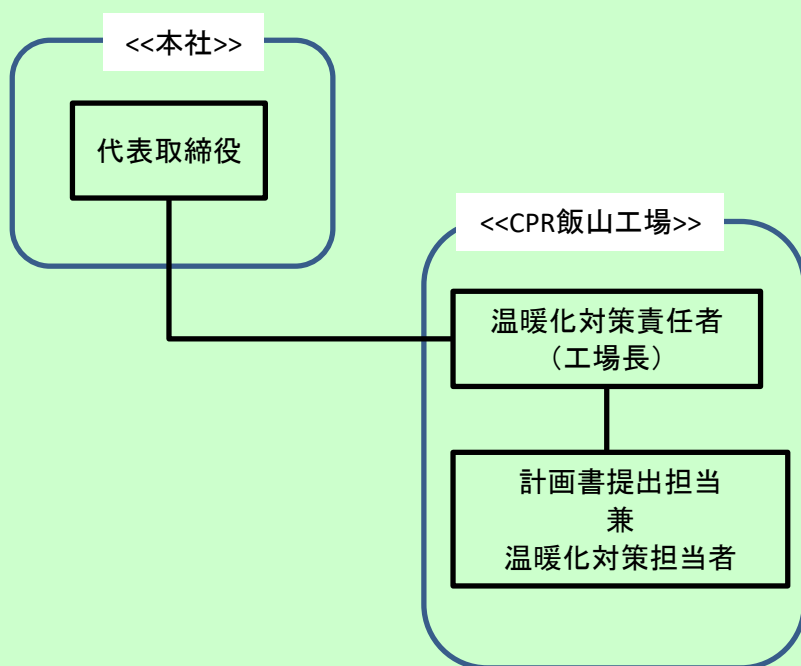
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	CPR飯山工場 8:30-17:30 0269-81-2174
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

エコアクション21に基づく環境目標を定め、進捗管理を行う。

5 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	3,687	t-CO ₂	総物質投入量	18	単位	千t	
26年度	調整後排出量	3,659	t-CO ₂	基準原単位	206.30	t-CO ₂ /	千t	
目標年度	目標排出量	3,643	t-CO ₂	目標原単位	203.82	t-CO ₂ /	千t	寄与度の合計から求めた目標削減率※
28年度	目標削減率	1.20	%	目標削減率	1.20	%		
目標設定に関する説明	エコアクション2.1の中長期目標として5年間で3%の削減を挙げているため、年間目標は0.6%の削減とし、目標年度まで2年間で1.2%の削減とした。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	4,221	t-CO ₂	総物質投入量	20.90	単位	千t	
	調整後排出量	4,197	t-CO ₂	原単位	201.98	t-CO ₂ /	千t	寄与度の合計から求めた目標削減率※
27年度	削減率	(14.49)	%	削減率	2.09	%		
排出量等の増減理由	総物質投入量が増加したためにエネルギー年間使用量が増加し排出量が増加した。							
第二年度	排出量	4,492	t-CO ₂	総物質投入量	19.31	単位	千t	
	調整後排出量	4,458	t-CO ₂	原単位	232.69	t-CO ₂ /	千t	寄与度の合計から求めた目標削減率※
28年度	削減率	(21.84)	%	削減率	(12.80)	%		
排出量等の増減理由	総物質投入量が減ったが、8月に工場の設備変更を行い電気エネルギー年間使用量が増加したため排出量が増加した。							
第三年度	排出量		t-CO ₂	総物質投入量		単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
26年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	4	t-CO ₂			
26年度						
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	3	t-CO ₂	削減率	25	%
27年度						
排出量等の増減理由	不要な暖機運転防止、エコ運転の実施					
第二年度	排出量	2	t-CO ₂	削減率	50	%
28年度						
排出量等の増減理由	不要な暖機運転防止、エコ運転の実施					
第三年度	排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		実績	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	380752 LEDの導入	28	8		
2	エネ起	360705 ポンプ、ファン、ブロワー、コンプレッサー等の保全管理	27		27	42.6
3	エネ起	380701 適正照度の管理			28	10.0
4	エネ起	310200 定期的な点検・機器の保守計画の策定			28	45.4
5						
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	28		24	34	
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出状況 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,687	1	4,221	1	4,492		
1,500k1未満								
合計	1	3,687	1	4,221	1	4,492		

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出状況 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	
CH ₄	0	0	0	
N ₂ O	0	0	0	
HFC	0	0	451.97	
PFC	0	0	0	
SF ₆	0	0	0	
合計	0	0	451.97	0

1.3 次世代車使用台数及び導入計画 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	
電気自動車	0	0	0	
燃料電池自動車	0	0	0	
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	
その他	0	0	0	
合計	0	0	0	0
自動車総数	1	1	1	
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援

区分	内容
中小企業への省エネ診断	特に無し
その他	

1.5 交通対策

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	特に無し
公共交通機関の利用促進	特に無し
来客者の交通対策	特に無し
物流の合理化	特に無し

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	エコアクション21	2006年
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	特に無し
第一年度実績	・夏季(7月、8月、9月) 事務所塔のグリーンカーテンを実施(朝顔、ゴーヤを植えた)、成形機チラー2台⇒1台運転の実施(冬季11月から3月迄)
第二年度実績	・夏季(7月、8月、9月、10月) 事務所塔のグリーンカーテンを実施(朝顔、ゴーヤ、フウセンカズラを植えた)、成形機チラー2台⇒1台運転の実施(冬季11月から3月迄)、夏季(7月1日～9月31日迄) 使用電力のピークカット対策の実施、フォークリフトの号機別燃費管理の実施、省エネベルトへの順次交換実施
第三年度実績	

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO ₂)
基準年度以前の取組み	特になし	
その他	チラーの運転制御実施による地球温暖化防止、削減温暖化対策の実施(冬季常時1台運転の実施)	101.8